



2021年8月27日

報道関係社各位

慶應義塾大学

沖縄県国頭村、国頭村商工会、慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科が、 世界自然遺産やんばるエリアにて産業6次化支援に向けた相互連携協定を締結 ～令和3年度に新たに開設する東部周遊拠点施設（道の駅）を拠点に 地場産業の持続可能な振興と創出に向けた取り組みを開始～

沖縄県国頭村（村長：知花靖 以下、国頭村）と国頭村商工会（会長：金城賜門）、慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科（横浜市港北区、研究科委員長：稲蔭正彦 以下、KMD）は本年7月に世界自然遺産にも登録された沖縄県北部やんばるエリアにて来年3月オープン予定の道の駅「やんばるパイナップルの丘 安波」を拠点に、連携して地域産業の創出や6次産業化などに取り組むため、7月12日に相互連携協定を締結しました。

昨年3月にはKMD岸博幸教授の研究室が立ち上げた「地域みらいプロジェクト」から、大江貴志研究員が設立した企業「オークツ株式会社（本社・東京）」が適切な選考を経て道の駅の指定管理候補者として選定されています。



（写真右）7月12日に相互連携協定を締結した（左から）国頭村商工会の金城賜門会長、知花靖村長、リモート参加した慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科の岸博幸教授

■ 背景：自然とヒトのサステナブルな共生・共創をテーマに活動

国頭村と国頭村商工会、KMDが連携し、県産パインや、やんばる産木材など地域産品を使用した付加価値の高い商品の開発や、ワーケーションの整備・活用、体験型観光メニューの提供などを通し、生産者の所得向上や担い手育成、雇用創出にも取り組みます。

今回の相互連携協定を締結することで、地域の持続可能な発展を目指す拠点として、産地の将来を見据えた長いスパンでの事業展開およびKMDの活動の核である先端技術や社会の動向を見据えながらイノベーションを創造するプロジェクトを展開し、さらなる地場産業の活性化を目指します。

沖縄・国頭村にて知る「環境」「経済」「住民」の持続可能な姿

世界自然遺産登録を控えて「エシカル」な村作りを検討中

自然	地域(人)	産業
多様性のある自然、森と水と海	やんばるの食や文化、工芸	農業・林業・漁業の地場産業
		
今年夏の世界自然遺産登録決定	アフターコロナの地域活性に向けて	産業6次化を目指した東部周遊拠点整備

沖縄・国頭の自然をテーマに持続可能な地域社会の姿を学ぶ

オーバーツーリズムを防ぎ、バランスの良い訪問を目指した活動の方向性の検討

- | | |
|------------|------------------------------|
| 1. 情報の整理 | 集客すべき場所(経済)と守るべき場所(自然・生活) |
| 2. 発信体制の構築 | 伝えたい情報だけでなく「知りたい情報」を整理(顧客視点) |
| 3. 共有・活用 | 地域の活性と受け入れ体制の準備 |

沖縄産「パイナップル」や「やんばる木材」を生かした商品開発

持続可能な6次化の取り組みを支援し、企業(ベンチャー)と地方産品の連携(コラボ)の推進

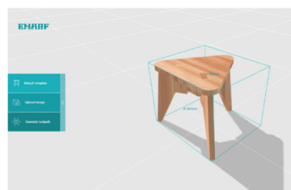
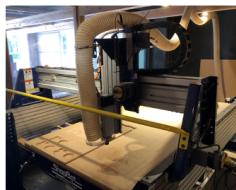
規格外品のパイナップルの加工商品開発による付加価値の強化



沖縄の爽やかな酸味と香り
やんばる産パイナップル100%使用
台湾式パイナップルケーキ



台風などで湾曲し、建材には向かないやんばる材を3Dカットの技術で家具に展開



規格外品や廃材・未活用材活用によるフードロス・資材ロスの防止支援

■ 沖縄県国頭村

村長 : 知花 靖
住所 : 沖縄県国頭郡国頭村字辺土名 121 番地
URL : <http://www.vill.kunigami.okinawa.jp/>

■ 国頭村商工会

会長 : 金城 賜門
住所 : 沖縄県国頭郡国頭村辺土名 264-1
URL : <http://www.kunigami-shoko.jp/>

■ 慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科

メディアデザイン研究科 (KMD) は、イノベーションを自ら生み出し社会に向けて価値を創出する能力を持つ「メディア・イノベータ」の育成をミッションとしています。メディア・イノベータは分野や国境の枠を超えてグローバルに活動し、ポストパンデミックにおける創造社会を先導していきます。

研究科委員長 : 稲蔭 正彦 教授
住所 : 横浜市港北区日吉 4-1-1
URL : <https://www.kmd.keio.ac.jp/>

■ 地域みらいプロジェクト

「持続可能な地域活性」の実現をミッションとし、専門家視点ではなく、地域目線で“チャレンジする素人”をモットーに最新技術や社会情勢を踏まえた解決案を実情に合わせて体験しながら創ります。地域の課題や特徴などの“気づき”を住民の方と一緒に得ながら産官学のオープンイノベーション体制を構築してプロジェクトを実行しています。

担当教官 : 岸 博幸 教授
プロジェクトリーダー : 大江 貴志 研究員
URL : <https://chiki-mirai.localinfo.jp/>

※ご取材の際には、事前に下記までご一報くださいますようお願い申し上げます。

※本リリースは文部科学記者会、各社社会部等に送信しております。

【本調査内容に関するお問い合わせ先】

慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科 研究員 岸浪 聖
Email : sei.kishinami@kmd.keio.ac.jp

【本発表資料のお問い合わせ先】

慶應義塾広報室 (並木)
TEL : 03-5427-1541 FAX : 03-5441-7640
Email : m-pr@adst.keio.ac.jp URL : <https://www.keio.ac.jp/>